

「日本民謡協会名人位」を受章した川崎市市民文化大使の 伊藤 多喜雄 様が市長を表敬訪問しました

令和 7 年 1 0 月に川崎市市民文化大使である民謡歌手の伊藤 多喜雄様が「公益財団法人日本民謡協会名人位」を受章されましたので、報告のため市長を表敬訪問しました。

1 伊藤 多喜雄 様 プロフィール

- 北海道苫小牧出身。川崎市高津区在住。
- 国内外、また川崎市内の小中学校の運動会等でも踊られ、「3 年 B 組金八先生」でも知られるようになった南中ソーラン「TAKiO のソーラン節」の生みの親。
- NHK 紅白歌合戦出場（1989、2003 年）
- 従来の民謡スタイルにとらわれず、ベースやドラムなどの楽器を入れた独自の表現の道を切り拓かれ、その名と美声を全国に轟かせました。
- 平成 2 7 年に市民文化大使に就任以来、市内でのラジオ出演や被災地支援活動、友好都市との記念事業など、様々な場面において積極的に御協力いただいております。



民謡歌手 伊藤 多喜雄 様

<主な受賞暦など（抜粋）>

- ・(財)日本民謡協会 民謡功労章受章（1997）
- ・(公財)日本民謡協会 民謡文化章受章（2012）
- ・川崎市文化賞受賞（2020）
- ・(公財)日本民謡協会 名人位受章（2025）

2 日本民謡協会名人位について

- 民謡界最高の栄誉である「民謡文化章」「民謡技能章」「民謡功労章」の民謡三章と「民謡貢献章」が斯界の有識者による選考委員会で厳選のうえ、毎年民謡貢献者に贈られています。
- 民謡三章を受章した方のうちから、特に我が国民謡の至宝と認められた方に「日本民謡協会名人位」が贈られます。（参考：1969 年以来、これまでに 46 名の方が受章されています）



報告の様子（左：伊藤 多喜雄 様 右：福田市長）



日本民謡協会名人位の表彰状など

【問合せ先】

川崎市市民文化局市民文化振興室 山本
 電話 044-200-2122